

7/9(日) 長崎県理学療法士協会 介護予防イベントの企画案

1) 事業のタイトル

“長崎県におけるリハビリ専門職が関わる「介護予防事業と住民教育」”

2) 趣旨

介護保険制度が始まる前年 1999(平成 11)年、介護保険制度の円滑なスタートと、高齢者ケアスタッフへの支援体制を構築する目的で地域リハビリテーション支援体制整備推進事業が始まりました。9 つの圏域に分けて地域リハビリテーション広域支援センターを設置し、各圏域の理学療法士(PT)・作業療法士(OT)・言語聴覚士(ST)が介護予防事業(転倒予防教室など)等に取り組んできております。既に地域でのオリジナル体操や住民活動などが生まれています。

この度の研修会においては、今後の地域におけるリハビリテーション(地域包括ケアシステム)を推進していくべく、地域で活躍できる PT・OT・ST の育成をしていく一つの機会として位置付けています。また一般の方々にもご理解いただくための啓発活動にも力を注いでまいりたいと考えております。

3) 研修会の概要 [日程]

日時 平成 29 年 7 月 9 日(日) 10:00~12:30

会場 長崎県立総合体育館 2階 大研修室 (関係者控室;1階 第1会議室)

会費 無料

対象 理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、医療や介護関係の職種、一般住民

プログラム	
9:30~	受付
10:00~10:10	開会のあいさつ
10:10~11:00 (50分)	1) 基調講演 「長崎県内の介護予防事業の動向と療法士への期待(仮)」 長崎県福祉保健部長寿社会課 地域ケア推進班 田島玲悟氏
11:00~11:10	休憩
11:10~12:20 (70分)	2) シンポジウム 「療法士の介護予防事業と住民教育への関わり」 ・PT 飯野朋彦氏(にしきの里 長崎市) ・PT 村山謙治氏(平戸市民病院;広域リハ支援センター 平戸市) ・OT 村木敏子氏(貞松病院 大村市 生活行為向上マネジメント) (司会) 長崎県理学療法士協会 副会長 井手伸二氏
12:20~12:30	閉会のあいさつ

4) 共催、後援の団体候補

- 共催 ・長崎県リハビリテーション支援センター(地域リハビリ広域支援センター)
- ・ナガサキリハビリテーションネットワーク
- 後援 ・長崎県作業療法士会
- 後援 ・長崎県言語聴覚士会

5) 広報先

- ・長崎県理学療法士協会 会員
- ・長崎県作業療法士会 会員
- ・長崎県言語聴覚士会 会員
- ・長崎県リハビリテーション支援センター(地域リハビリ広域支援センター)
- ・長崎回復期連絡協議会
- ・長崎県地域包括支援センター連絡協議会
- ・マスコミ

6) 事業担当者

- ・事業担当者 有福浩二 事業部部长 (三菱病院)
- 小泉徹児 事業部理事
- 井手伸二 副会長